



海風の国

2024
June

佐世保観光マーケティングレポート

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

2024年 6月号

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会

データに基づく 観光マーケティング ×ブランディングを目指して

2023年5月のコロナ5類移行以来、インバウンドを含む観光需要は急速に回復しており、佐世保市を訪れる訪問者数もコロナ前の水準に近づこうとしています。

こうした中、佐世保市が”旅先として選ばれる地域”となるためには、これまで以上に戦略的な観光地域づくりを官民一体で進めていく必要があります。

私たち佐世保観光コンベンション協会では、そのキーワードとして「データに基づく観光マーケティング×ブランディング」を進めて参りたいと考えています。

携帯電話のGPSによる移動データや検索データ、宿泊予約データ、SNSデータ等の様々なビッグデータを駆使し、本市を取り巻く観光の現状と課題をリアルタイムで分析し、各種の事業を展開します。

このレポートはこうしたビッグデータやそれに基づく分析結果を観光関連事業者等の皆さまへお届けするために作成するものです。私たちは毎月、本レポートとその解説動画を皆様にお届けし、今後は各種セミナーなども実施して参ります。是非、皆さんもデータに関心を持っていただき、私たちと一緒にデータに基づく観光地域づくりを進めていければ幸いです。

※本データは携帯電話アプリの位置情報や検索行動などを基にした推計値です。佐世保市が発表する観光統計とは異なります。



海風の国

5月の来訪者数は前年並みの66.5万人。20代来訪者の前年比大幅増加が好材料。

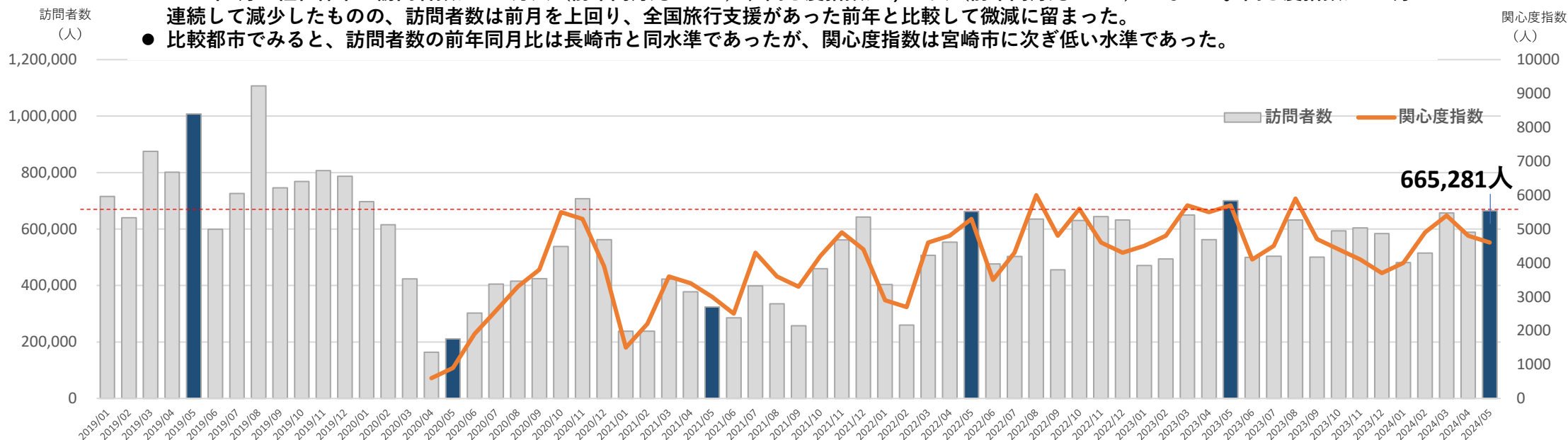
- 2024年5月の佐世保市の訪問者数は66.5万人（前年同月比95.0%）、関心度指数は4,600人（前年同月比95.8%）となった。関心度指数は2か月連続して減少したものの、訪問者数は先月を上回り前年並みの水準となった。
- 年代別訪問者数をみると、これまで同様に高年代の割合が高いものの、減少傾向にあった20代が前年同月比146%と大きく増加した。今後も若い世代の誘引を維持できるかどうかのポイントといえる。

夏休みに向けたプロモーションや受入体制強化への早めの着手が重要。

- これまでのデータでは6月から7月にかけては訪問客数が減少するものの8月は年間を通じ訪問者数がピークを迎える。
- 訪問者はおよそ1か月前から観光地の情報収集など旅の検討を行う傾向が見られることから、6月・7月は夏休みに向けた戦略的なプロモーションや受入体制づくりに取り組むなど、ハイシーズンの8月に向けた計画的な準備に取り組むことが重要である。

2024年5月 訪問者数・関心度指数サマリー

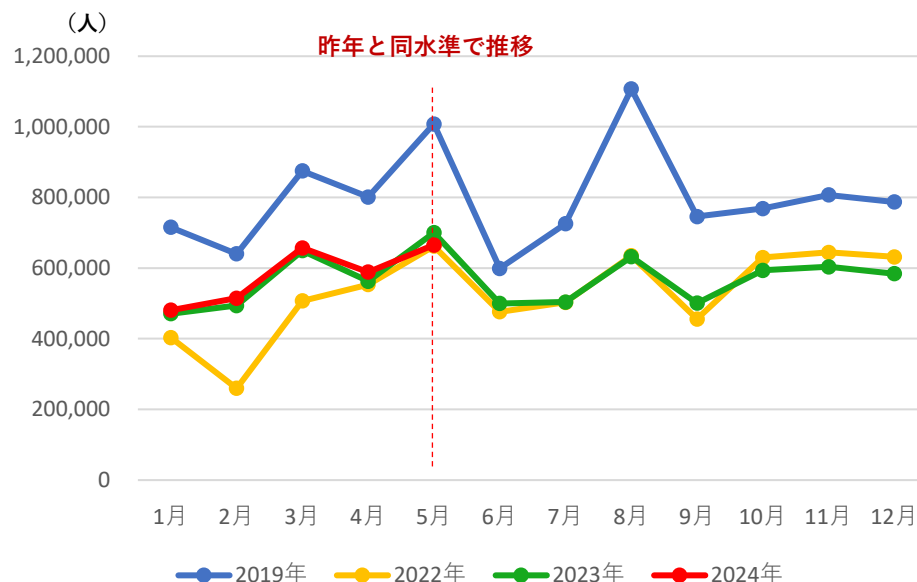
- 2024年5月の佐世保市の訪問者数は66.5万人（前年同月比95.0%）、関心度指数は4,600人（前年同月比80.7%）となった。関心度指数は2か月連続して減少したものの、訪問者数は前月を上回り、全国旅行支援があった前年と比較して微減に留まった。
- 比較都市でみると、訪問者数の前年同月比は長崎市と同水準であったが、関心度指数は宮崎市に次ぎ低い水準であった。



佐世保市：訪問客数・関心度指数

	訪問客数	関心度指数※
今月	665,281人	4,600人
前月比	113.0% ↑	95.8% ↓
前年同月比	95.0% ↓	80.7% ↓
コロナ前比	66.0% ↓	—

佐世保市月別訪問者数



(比較都市：訪問者数・関心度指数)

	佐世保市	長崎市	函館市	宮崎市
訪問者数	665,281人	840,119人	627,549人	434,642人
(前年同月比)	95.0% ↓	96.8% ↓	102.8% ↑	88.7% ↓
関心度指数	4,600人	25,400人	26,300人	10,500人
(前年同月比)	80.7% ↓	89.8% ↓	134.2% ↑	73.4% ↓

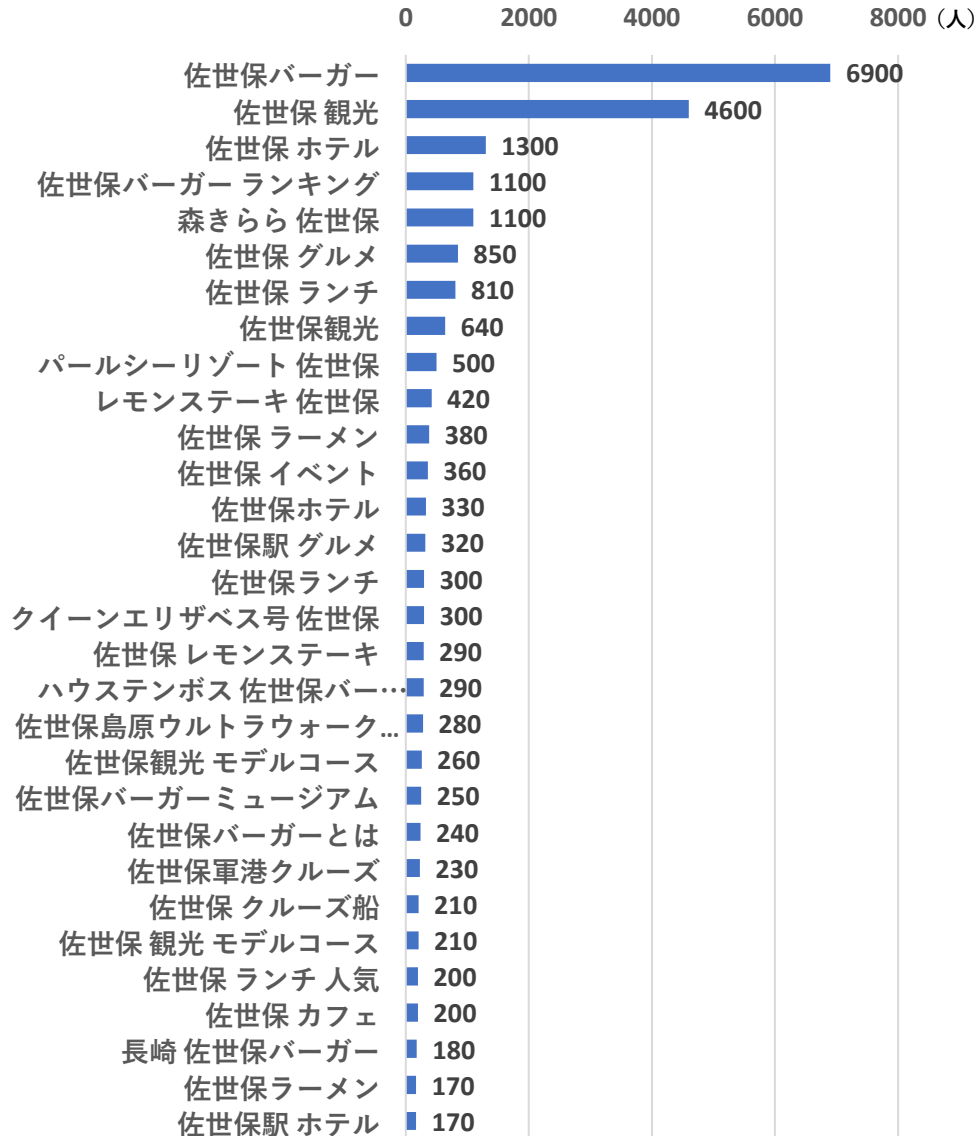
※関心度指数は、日本全体でどれくらいの方がそのキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。本レポートでは、検索キーワード「佐世保市」の観光関連の共起ワードで最多の「佐世保_観光」とし完全一致のみをカウントした。実際は「佐世保観光」、「佐世保_観光_〇〇」、「佐世保旅行」など検索ワードは様々であるが、定点観測ワードとして採用した。

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成

2024年5月「佐世保」関連キーワード 関心度指数ランキング

- 2024年5月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「佐世保バーガー」が最も多く、以下「佐世保 観光」「佐世保 ホテル」「佐世保 バーガーランキング」が先月と同様に続いている。
- 4月からの増加率では、佐世保初寄港となる豪華客船「クイーンエリザベス号」がトップ。5月3日・4日に開催された「佐世保一島原ウルトラウォーク」が続いている。

【「佐世保」関連キーワード関心度指数ランキングベスト30】



<参考> その他 佐世保市内施設の関心度指数

- ・ハウステンボス 70,000人 (4月: 71,800人)
- ・九十九島 4,200人 (4月: 3,800人)

【前月からの増加率ランキング】

1位	クイーンエリザベス号 佐世保
2位	佐世保島原ウルトラウォーク2024
3位	佐世保ランチ
4位	レモンステーキ 佐世保
5位	長崎 佐世保バーガー
6位	佐世保バーガーミュージアム
7位	佐世保軍港クルーズ
8位	ハウステンボス 佐世保バーガー
9位	佐世保観光 モデルコース
10位	森きらら 佐世保

佐世保初寄港
となる豪華客
船の話題量が
急上昇

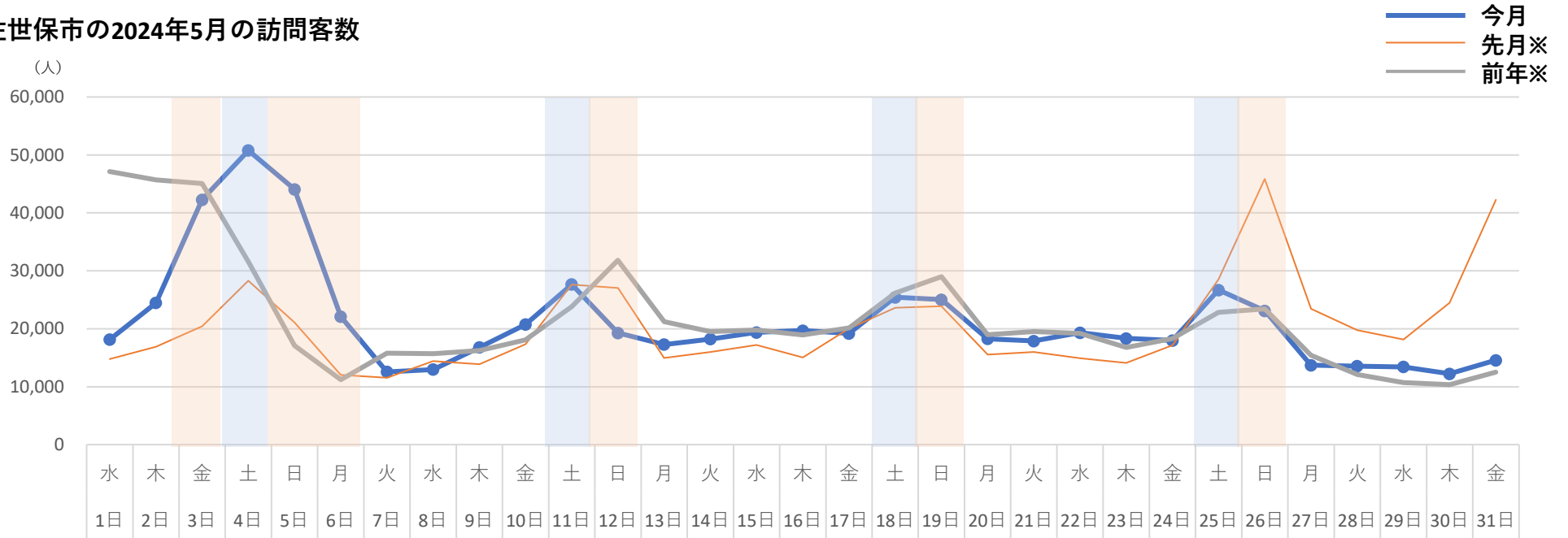
※関心度指数

日本全体でどれくらいの人がそのキーワードを検索しているかを表す指標。
ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。

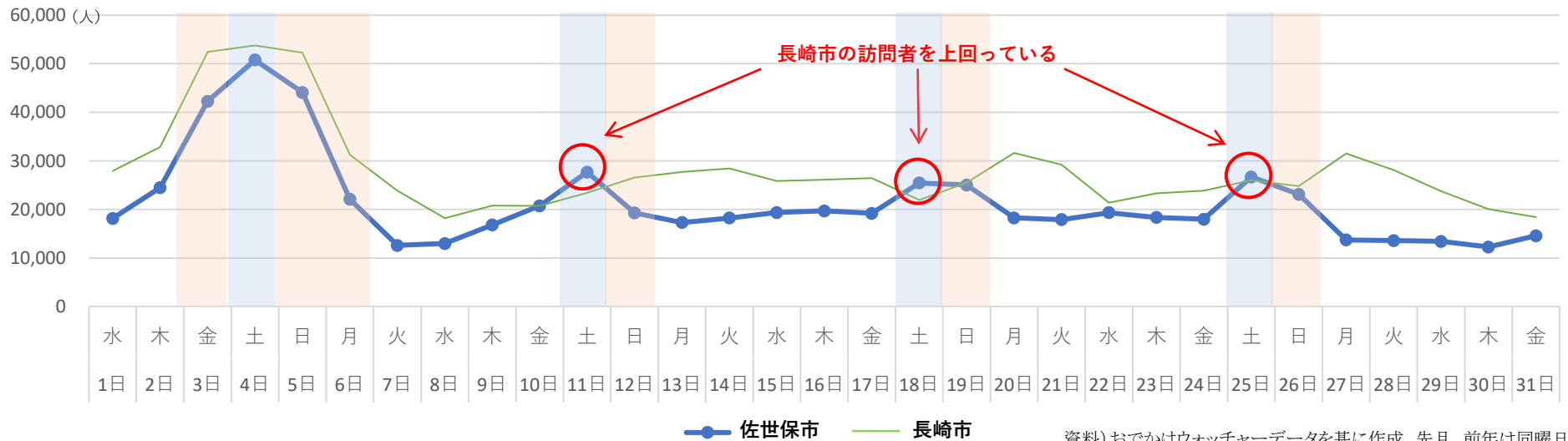
2024年5月デイリー訪問者数

- 5月のデイリー訪問者数をみると、ゴールデンウィーク期間中の5月4日（土）が最多となった。
- 長崎市と比較すると、11日、18日、25日など土曜日において長崎市を上回る日があった。

佐世保市の2024年5月の訪問客数



(参考) 佐世保市と長崎市のデイリー比較



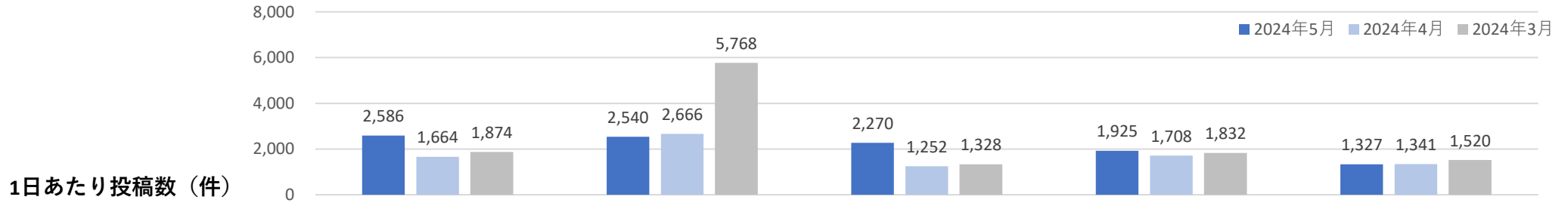
資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成。先月、前年は同曜日とした。

2024年5月佐世保関連キーワードSNS投稿数



「X (旧Twitter) / Instagram / Facebookページ / ブログ / Q&Aサイト / YouTube / TikTok / 掲示板 / ニュース」投稿数の合計

2024年5月投稿数 (件)



1日あたり投稿数 (件)

	佐世保グルメ	佐世保写真	佐世保旅行	佐世保観光	佐世保ランチ
Twitter	6.3	23.0	11.6	17.2	6.6
Twitter (RT無し)	4.7	14.3	10.4	11.3	5.5
Instagram	74.1	49.9	57.6	39.3	33.9
Facebookページ	0.2	0.3	0.2	0.4	0.1
ブログ	1.3	3.2	1.9	2.1	1.6
Q&Aサイト	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0
YouTube	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
TikTok	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
掲示板	0.0	0.2	0.1	0.2	0.0
ニュース	1.3	5.3	1.5	2.6	0.5
すべて	83.4	81.9	73.2	62.1	42.8

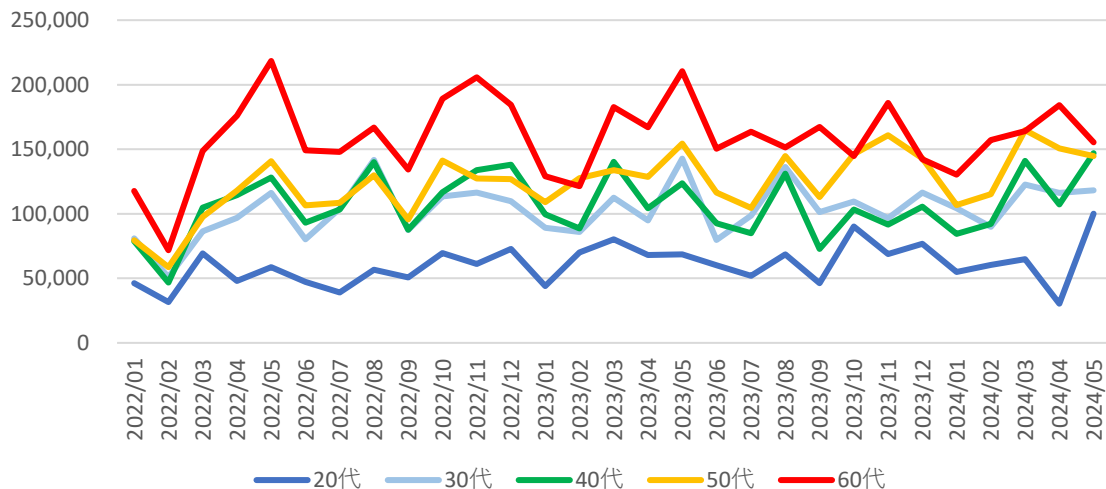
Instagram ハッシュタグ ランキング	1位	#佐世保	436回	#佐世保	625回	#佐世保	370回	#佐世保	600回	#佐世保	592回
	2位	#佐世保グルメ	381回	#長崎	388回	#ハウステンボス	303回	#佐世保観光	443回	#佐世保ランチ	424回
	3位	#長崎	225回	#ハウステンボス	284回	#長崎	249回	#長崎観光	381回	#佐世保グルメ	341回
	4位	#長崎グルメ	195回	#佐世保市	165回	#長崎旅行	239回	#ハウステンボス	362回	#長崎	292回
	5位	#佐世保ランチ	147回	#写真好きな人と繋がりたい	147回	#長崎観光	144回	#長崎	335回	#ランチ	226回
	6位	#sasebo	131回	#長崎県	142回	#九州旅行	117回	#sasebo	221回	#長崎グルメ	147回
	7位	#佐世保観光	105回	#sasebo	114回	#佐世保観光	112回	#佐世保グルメ	196回	#sasebo	141回
	8位	#nagasaki	103回	#諫早	98回	#sasebo	103回	#nagasaki	171回	#長崎ランチ	128回
	9位	#佐世保カフェ	77回	#佐賀	94回	#佐世保旅行	99回	#長崎旅行	171回	#ハウステンボス	121回
	10位	#ハウステンボス	74回	#nagasaki	92回	#nagasaki	94回	#佐世保ランチ	110回	#佐世保カフェ	116回

該当キーワードと同時に発言されているハッシュタグを表示しています

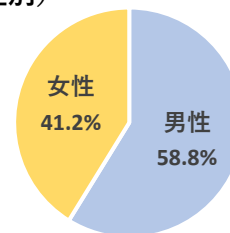
2024年5月 年代別サマリー

- 2024年5月の年代別訪問者数をみると、60代が15.5万人で最も多く全体の23%を占めたが、前年同月比は減少している。次いで40代と50代が14万人台で続いており、30代、20代の順となっている。
- 2023年10月以降減少傾向にあった20代は大きく増加し、前年同月比146%となった。

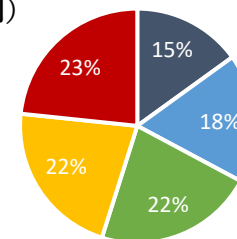
年代別訪問者数推移 (人)



(性別)

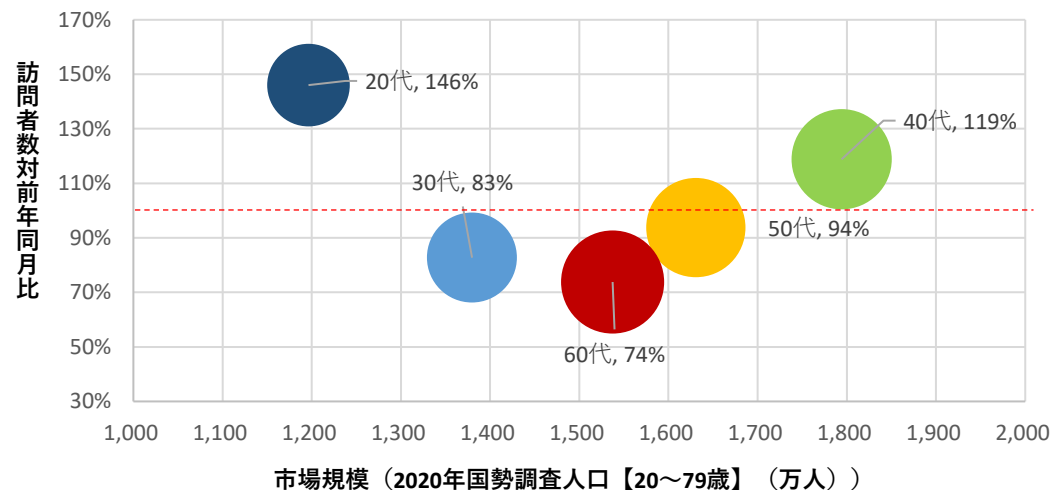


(年代別)



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

市場規模×訪問者数増加率 (対前年同月比) ※円の大きさは5月訪問者数



2024年5月の年代別訪問者数・関心度指数

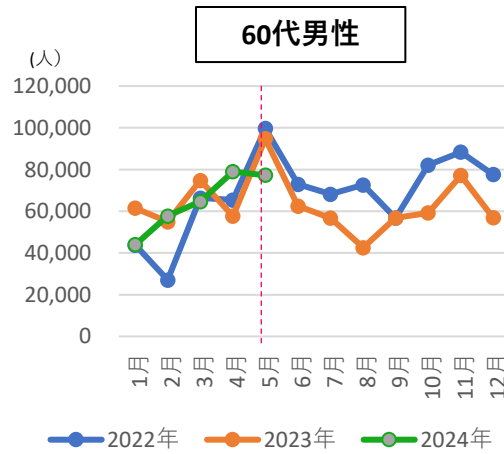
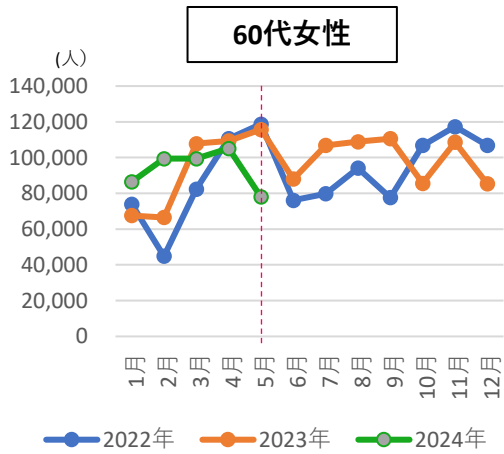
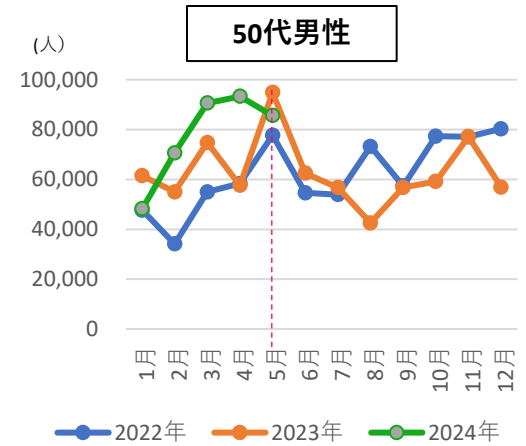
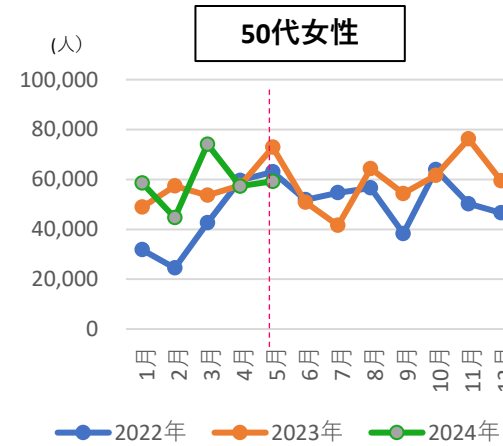
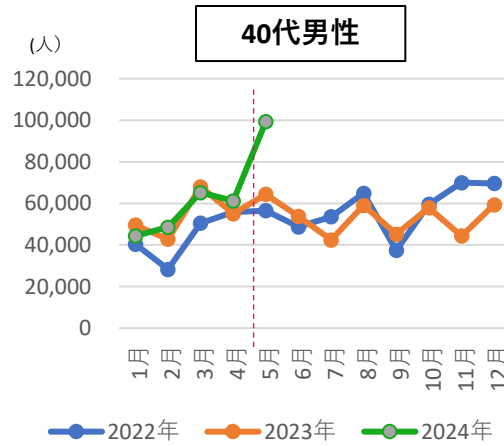
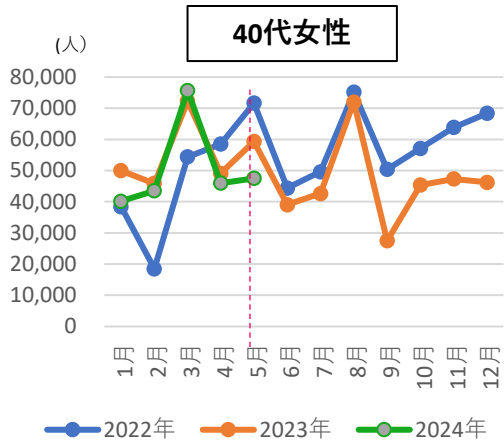
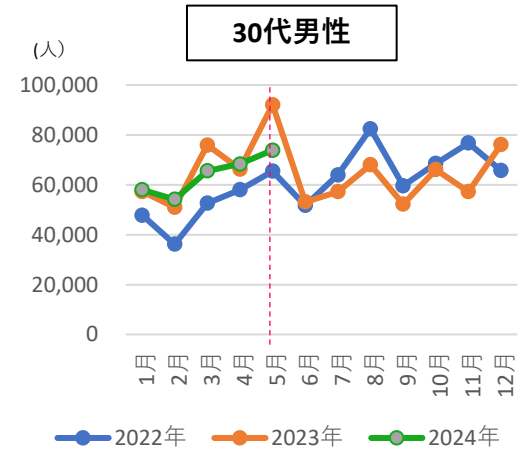
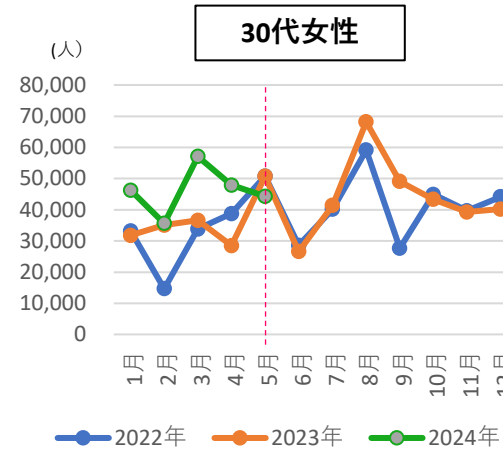
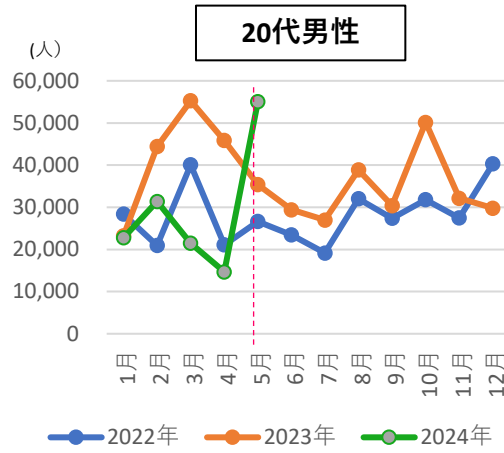
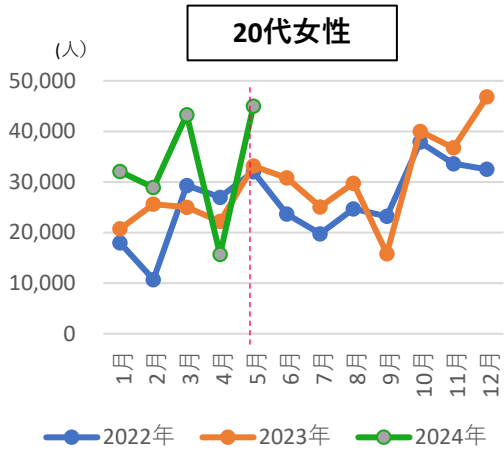
	訪問者数 (人)		男女比		前年同月比	関心度指数 (人) 「※佐世保 観光」		前年同月比
	訪問者数	人口比※	女性	男性		関心度指数	関心度指数	
20代	100,051	0.84%	45%	55%	146% ↑	20代(検索)	57% ↓	
30代	118,215	0.86%	37%	63%	83% ↓	30代(検索)	79% ↓	
40代	146,891	0.82%	32%	68%	119% ↑	40代(検索)	75% ↓	
50代	144,815	0.89%	41%	59%	94% ↓	50代(検索)	86% ↓	
60代	155,310	1.01%	50%	50%	74% ↓	60代(検索)	90% ↓	

※人口比は2020年国勢調査の年代別人口に対する割合

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成

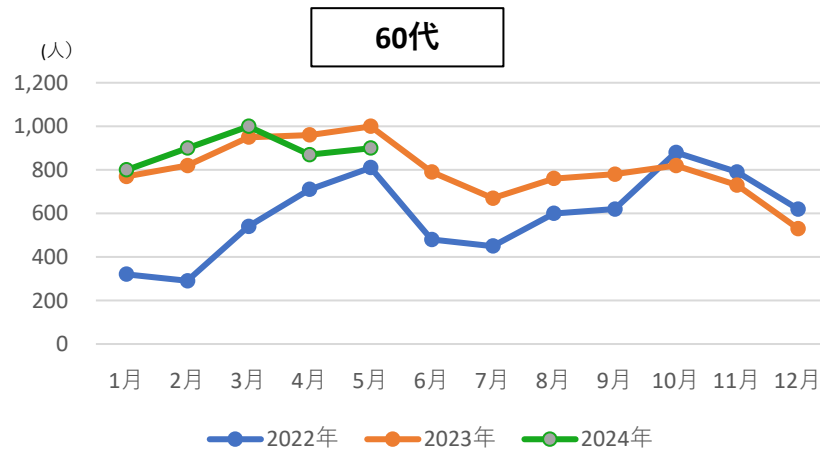
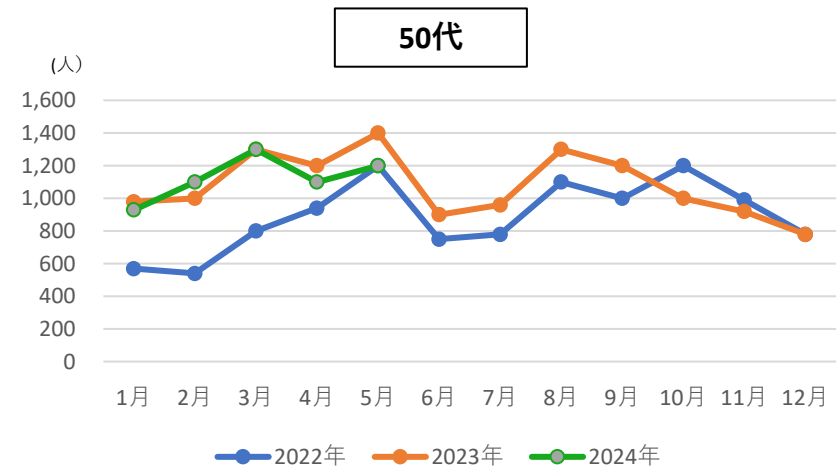
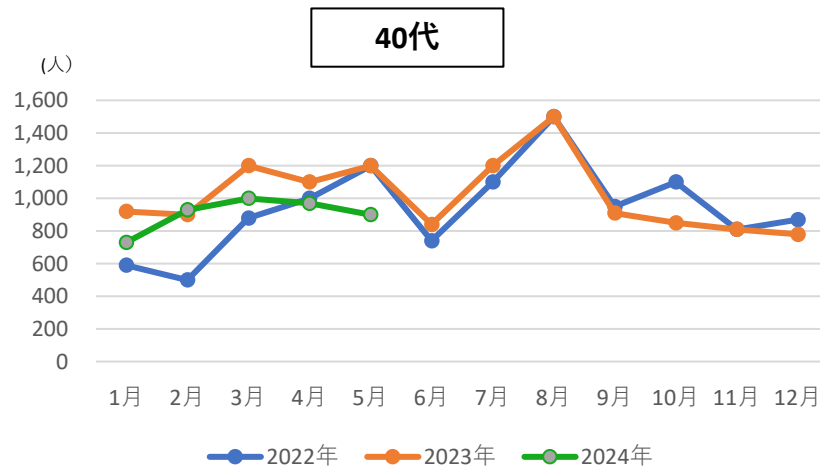
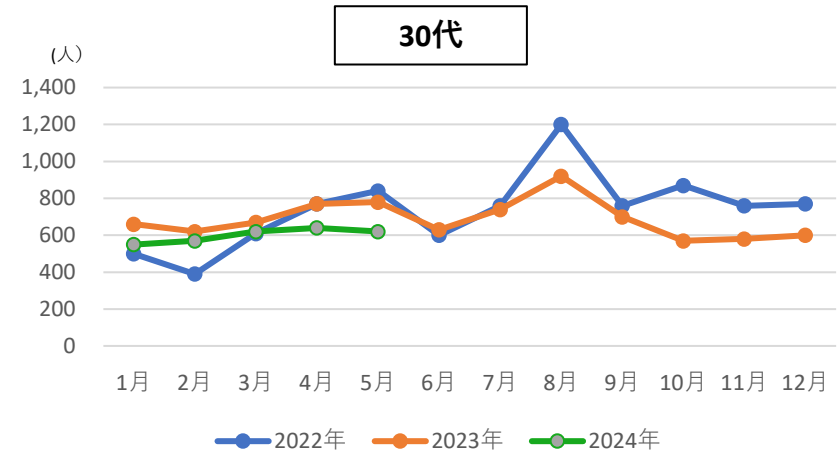
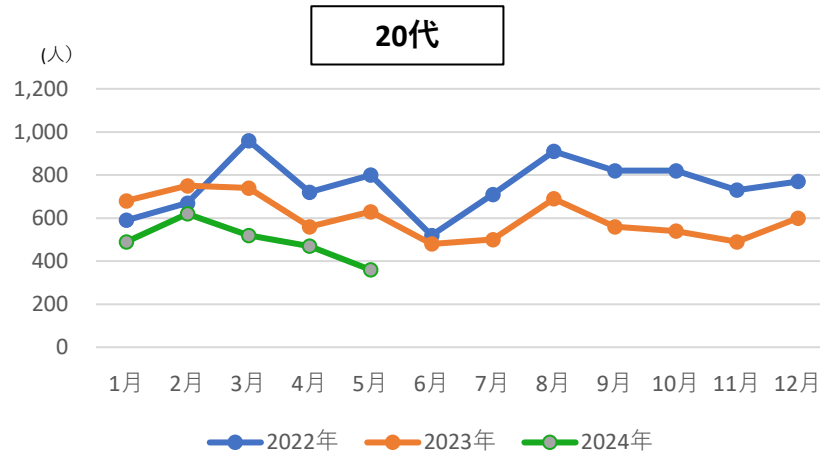
性・年代別訪問者数 対前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



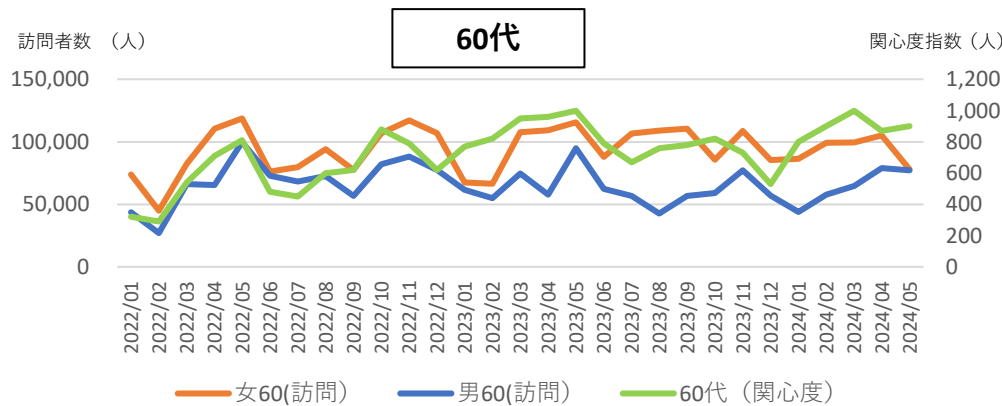
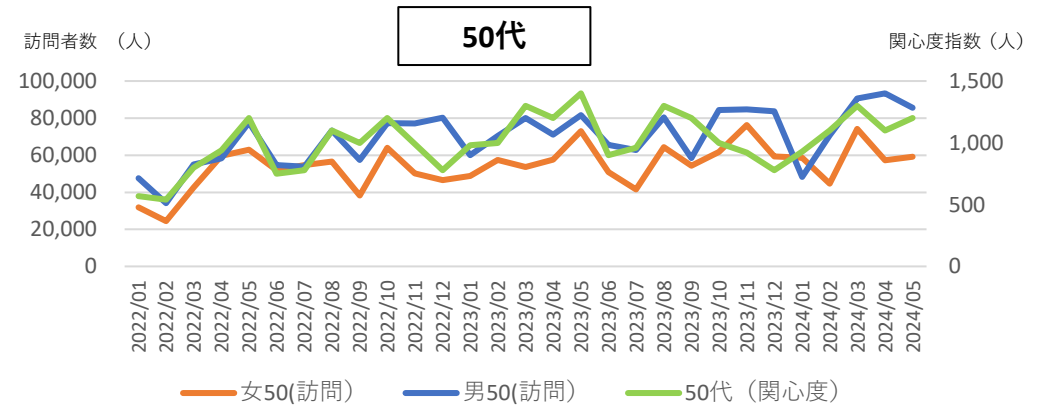
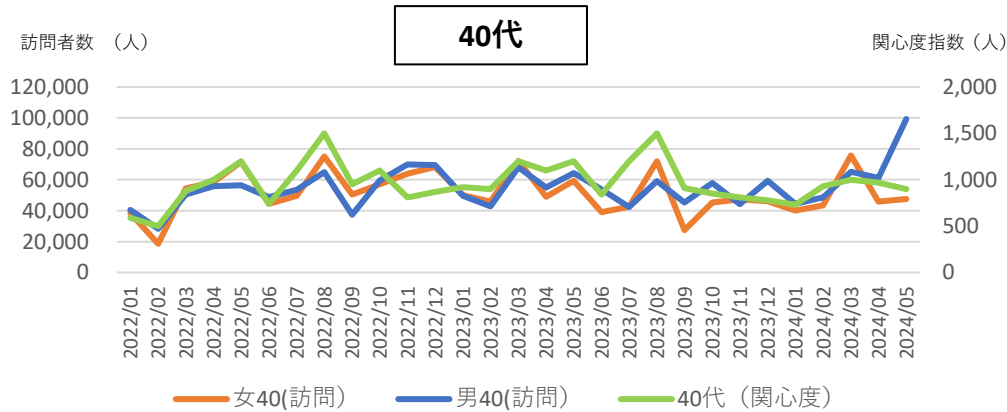
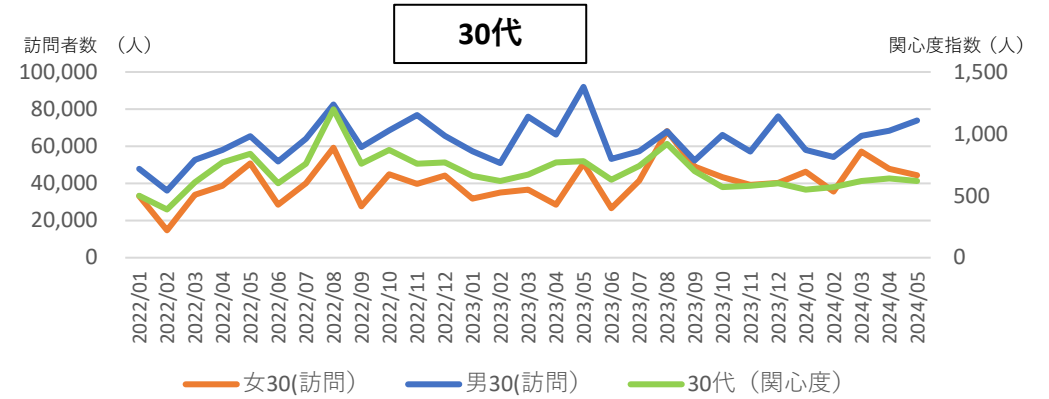
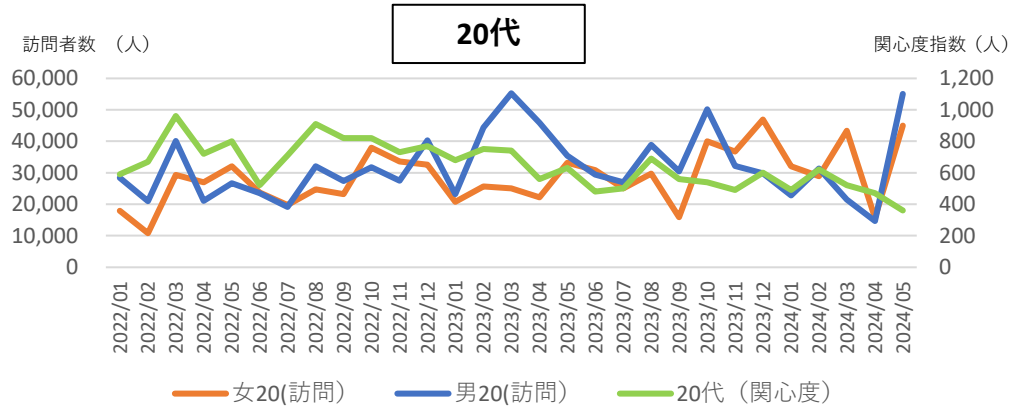
年代別関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



性・年代別 訪問者数・関心度相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。

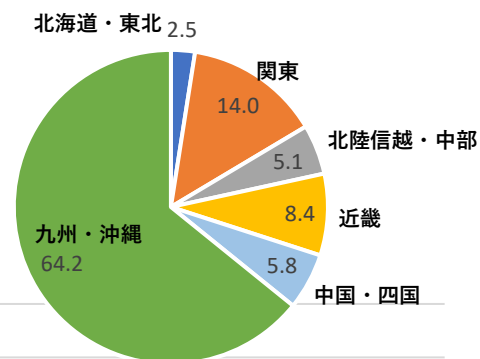


2024年5月 ブロック別・都道府県別サマリー

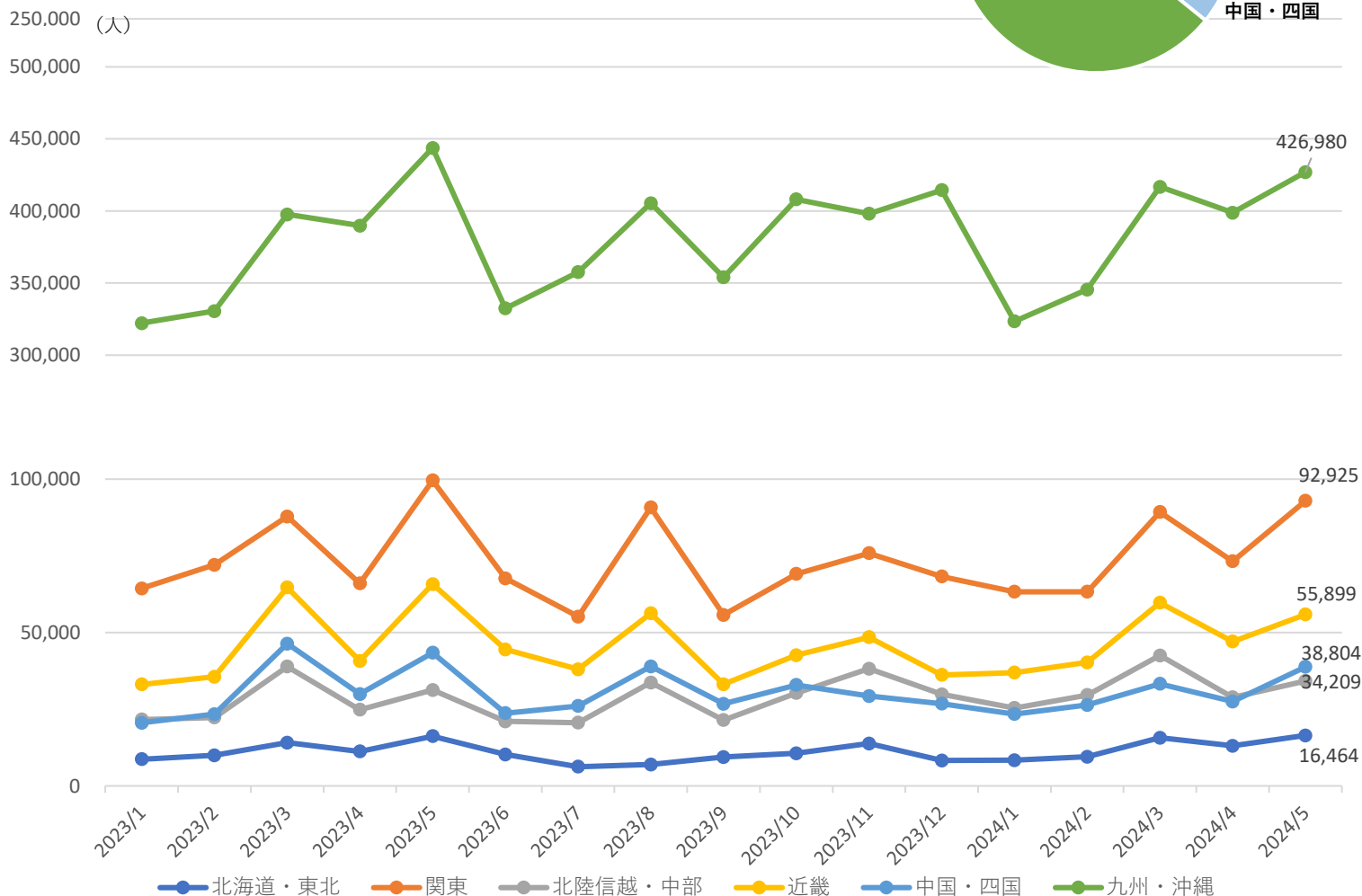
2024年5月都道府県ランキング

- 2024年5月の全国6ブロック別での訪問者数をみると、九州・沖縄が42.7万人で最も多く全体の64.2%を占めている。続いて関東の9.3万人（14.0%）、近畿の5.6万人（8.4%）となった。
- 都道府県別では福岡県が16.3万人で最も多いが前年同月比では91.8%と減少した。上位4都市は前年同月を下回ったが5位の熊本は102.1%と増加した。

2024年5月ブロック別構成比



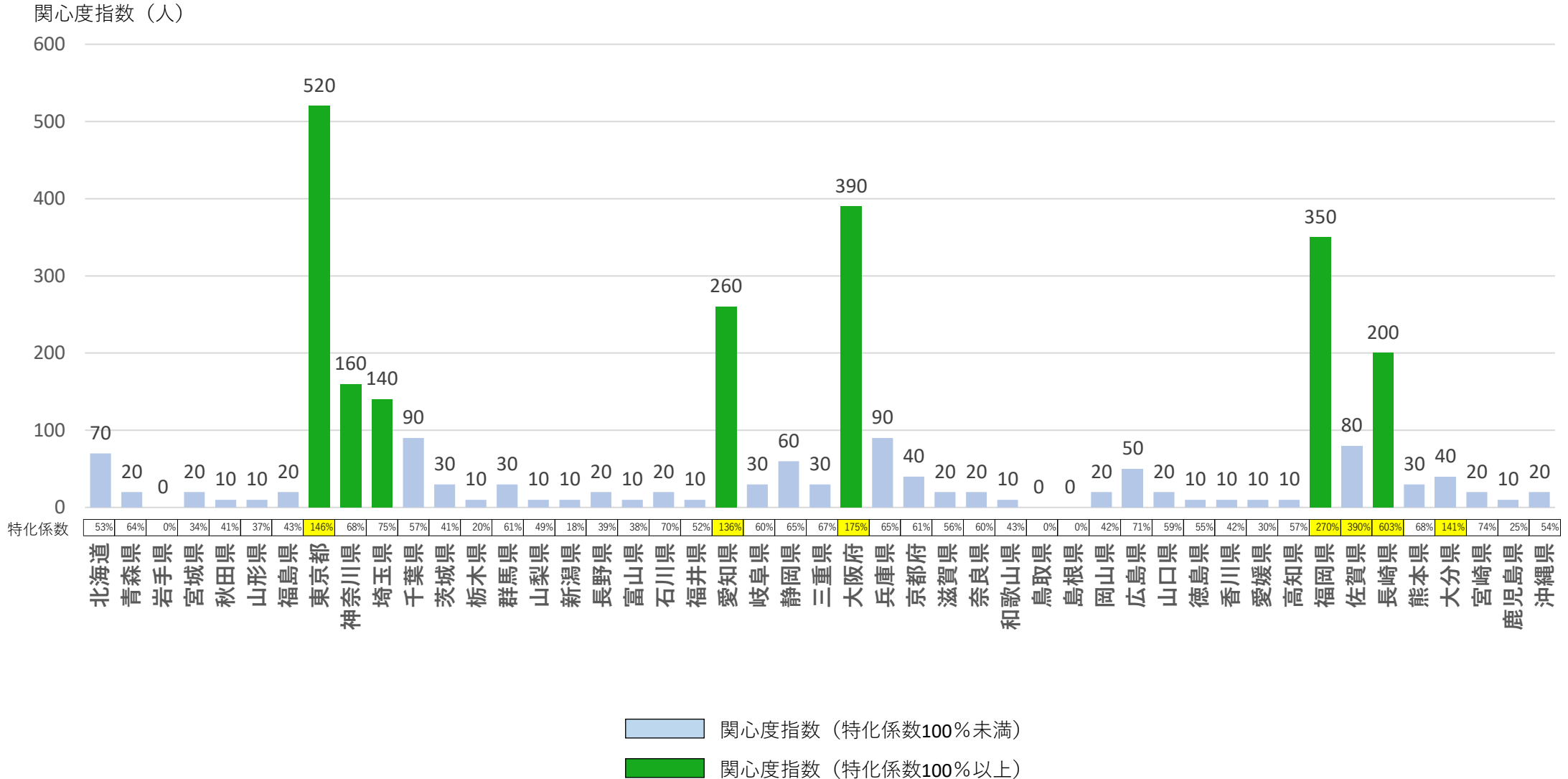
ブロック別別訪問者数



順位	都道府県	訪問者数	割合	前年同月比	前月比
1位	福岡県	163,356	24.6%	91.8%	98%
2位	長崎県	154,307	23.2%	97.1%	108%
3位	佐賀県	45,314	6.8%	96.9%	121%
4位	神奈川県	28,944	4.4%	85.6%	109%
5位	熊本県	28,359	4.3%	102.1%	130%
6位	大阪府	27,472	4.1%	98.1%	118%
7位	東京都	26,849	4.0%	91.7%	121%
8位	愛知県	19,024	2.9%	149.4%	139%
9位	兵庫県	15,268	2.3%	81.9%	132%
10位	埼玉県	14,975	2.3%	88.8%	151%
11位	広島県	14,284	2.1%	100.6%	112%
12位	千葉県	13,773	2.1%	134.4%	162%
13位	鹿児島県	12,162	1.8%	101.2%	108%
14位	大分県	8,501	1.3%	81.9%	85%
15位	山口県	8,234	1.2%	74.9%	104%
16位	宮崎県	7,809	1.2%	109.9%	153%
17位	沖縄県	7,172	1.1%	262.0%	239%
18位	北海道	6,841	1.0%	84.1%	95%
19位	岡山県	6,457	1.0%	71.9%	324%
20位	京都府	6,379	1.0%	63.9%	106%
21位	茨城県	4,302	0.6%	101.5%	185%
22位	愛媛県	4,137	0.6%	159.2%	604%
23位	静岡県	3,890	0.6%	73.1%	98%
24位	岐阜県	3,696	0.6%	138.5%	131%
25位	宮城県	3,552	0.5%	175.7%	202%
26位	奈良県	3,006	0.5%	53.8%	106%
27位	滋賀県	2,587	0.4%	165.0%	117%
28位	三重県	2,068	0.3%	52.3%	90%
29位	長野県	1,920	0.3%	146.5%	150%
30位	富山県	1,897	0.3%	149.3%	232%
31位	青森県	1,892	0.3%	255.3%	344%
32位	香川県	1,886	0.3%	129.4%	323%
33位	福島県	1,854	0.3%	77.0%	108%
34位	高知県	1,734	0.3%	222.3%	127%
35位	山梨県	1,626	0.2%	139.9%	183%
36位	群馬県	1,285	0.2%	83.3%	105%
37位	和歌山県	1,187	0.2%	60.5%	102%
38位	栃木県	1,171	0.2%	48.8%	75%
39位	山形県	1,141	0.2%	158.7%	116%
40位	福井県	820	0.1%	78.8%	265%
41位	島根県	812	0.1%	78.8%	83%
42位	徳島県	804	0.1%	36.8%	98%
43位	石川県	690	0.1%	40.7%	79%
44位	秋田県	677	0.1%	50.8%	101%
45位	岩手県	507	0.1%	58.1%	233%
46位	鳥取県	456	0.1%	39.0%	126%
47位	新潟県	204	0.0%	15.7%	7%

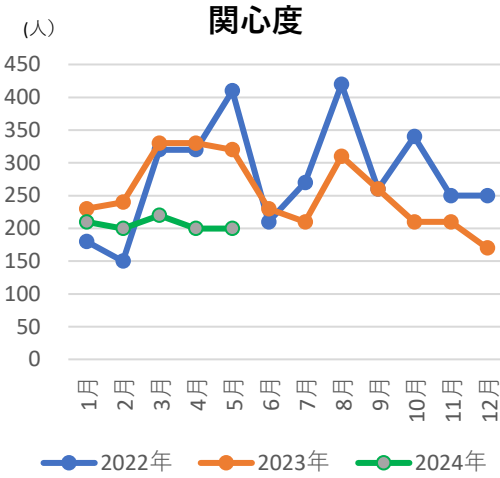
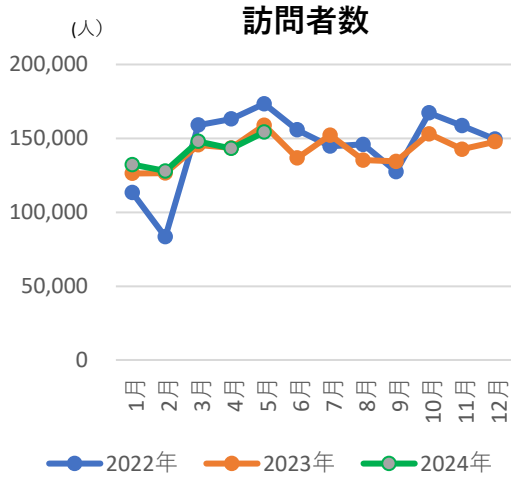
2024年5月 都道府県別関心度指数・特化係数（対人口比）

※特化係数は関心度指数割合／都道府県別人口割合より算定。
（100%以上であれば人口割合に対し関心度が高いことを示す）

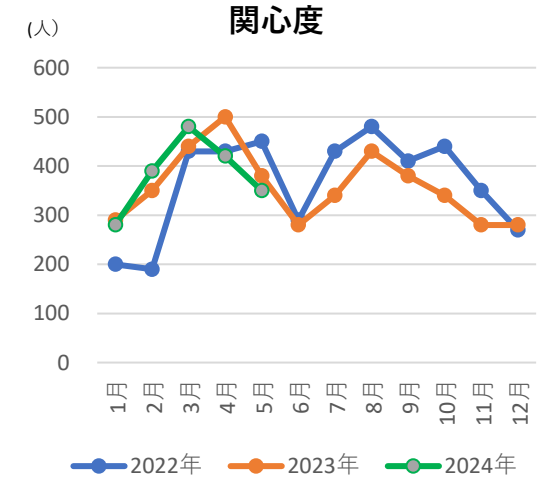
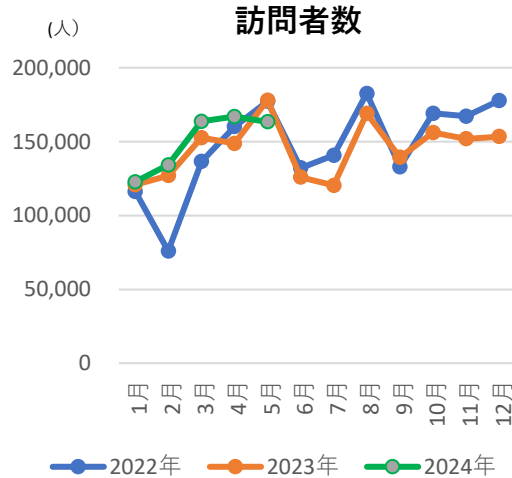


都市別訪問者数・関心度指数 前年比較

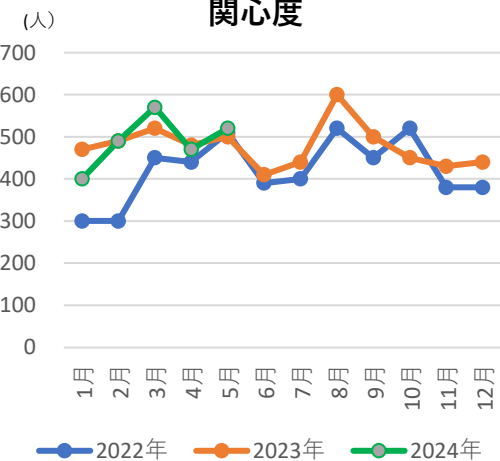
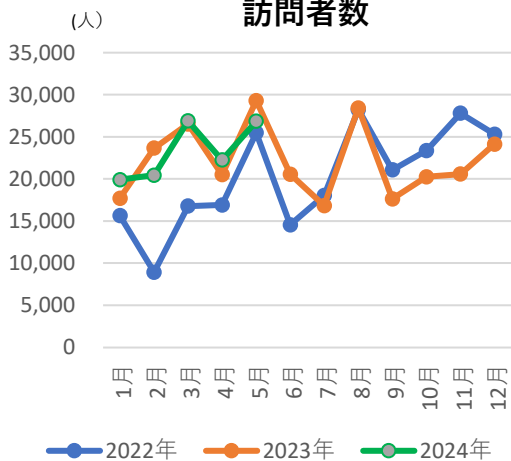
from長崎県



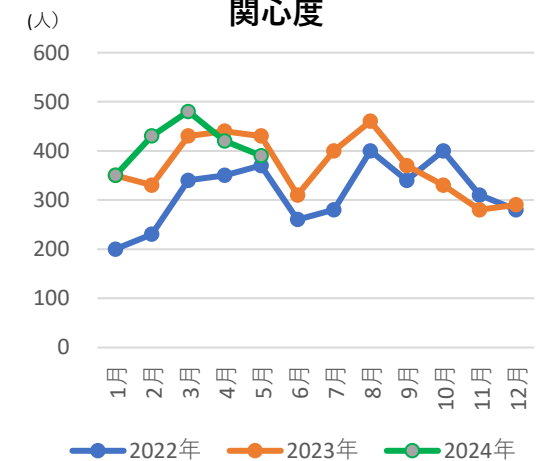
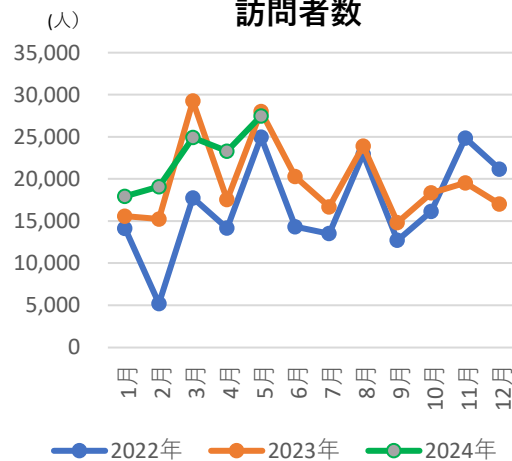
from福岡県



from東京都

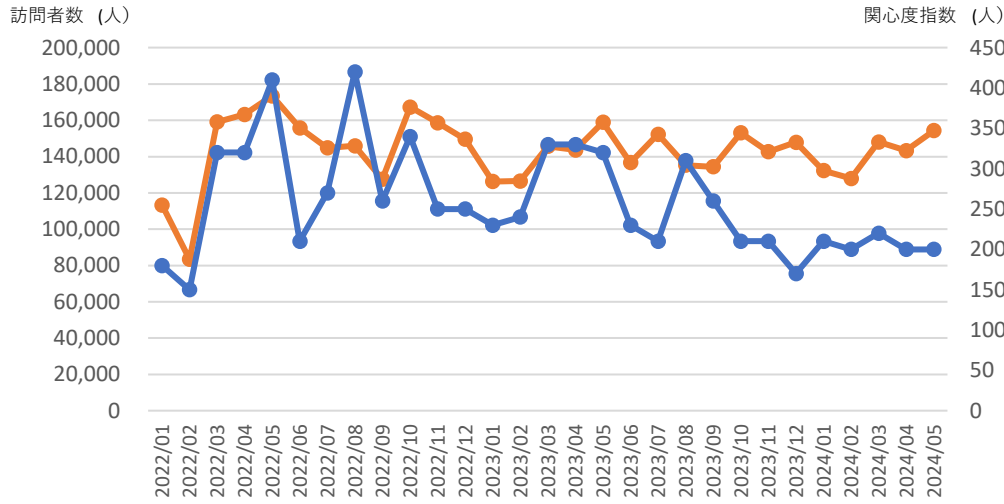


from大阪府

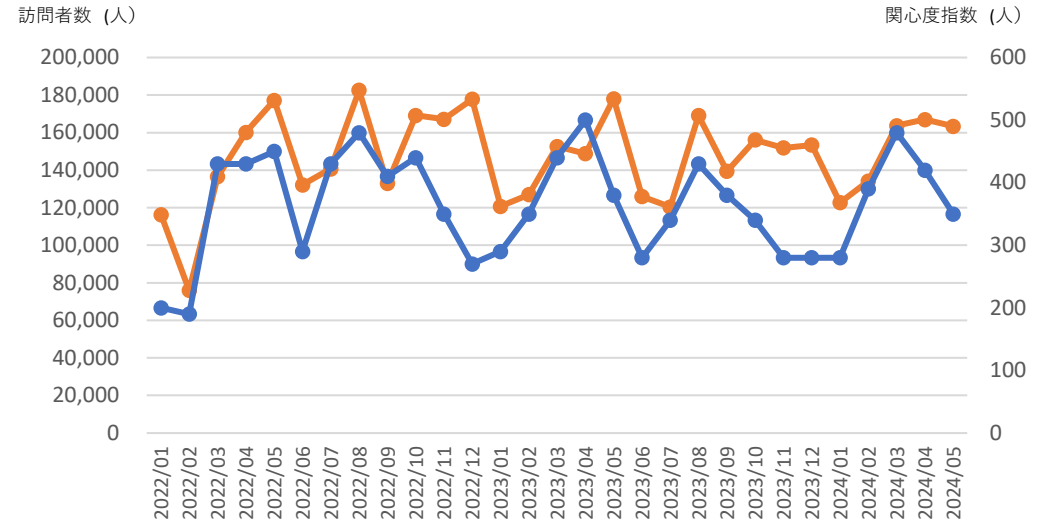


訪問者数・関心度指数の相関関係

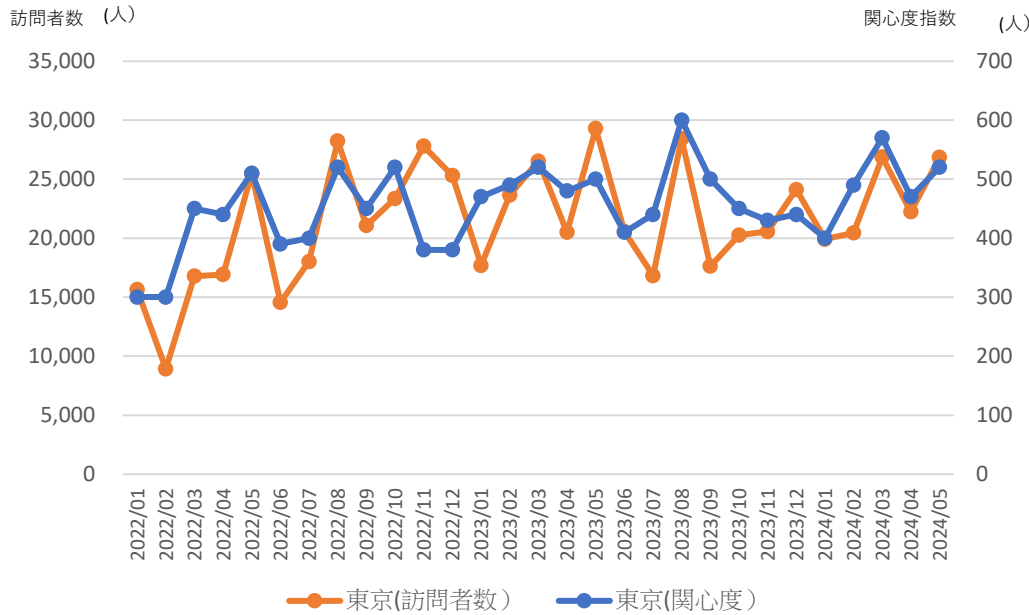
from長崎県



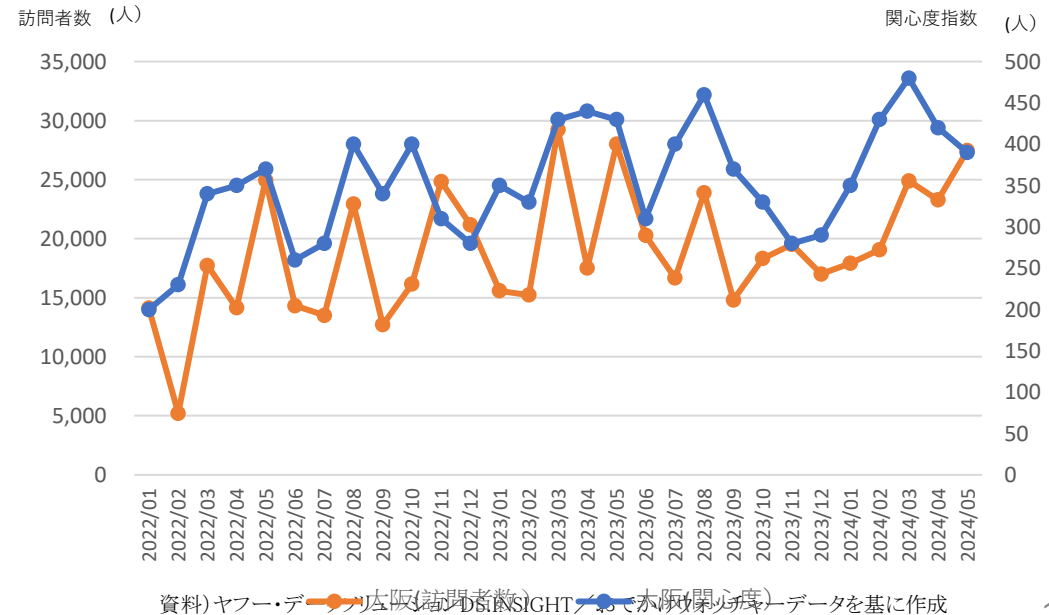
from福岡県



from東京都

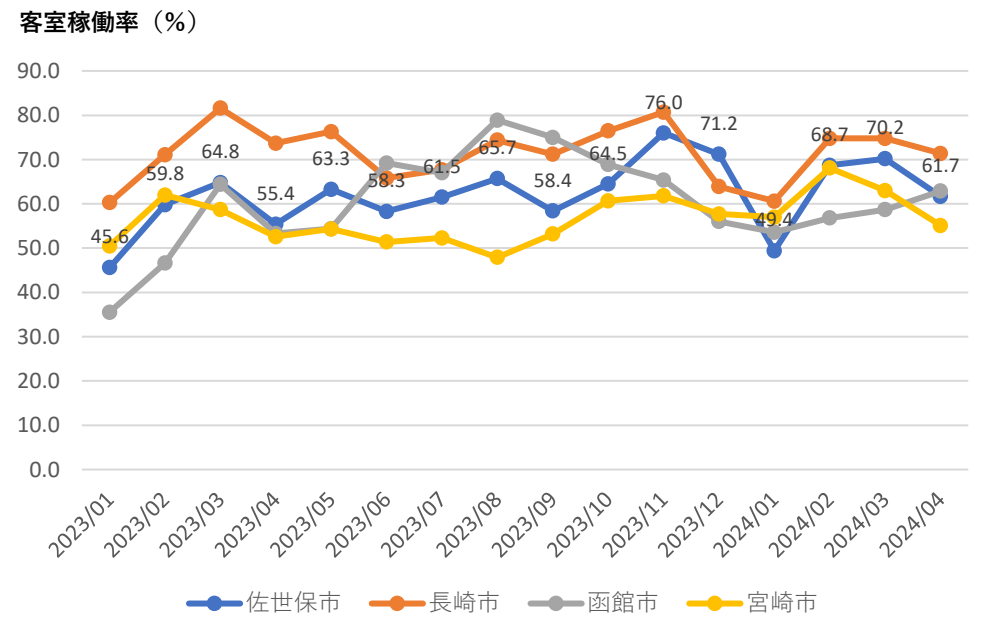
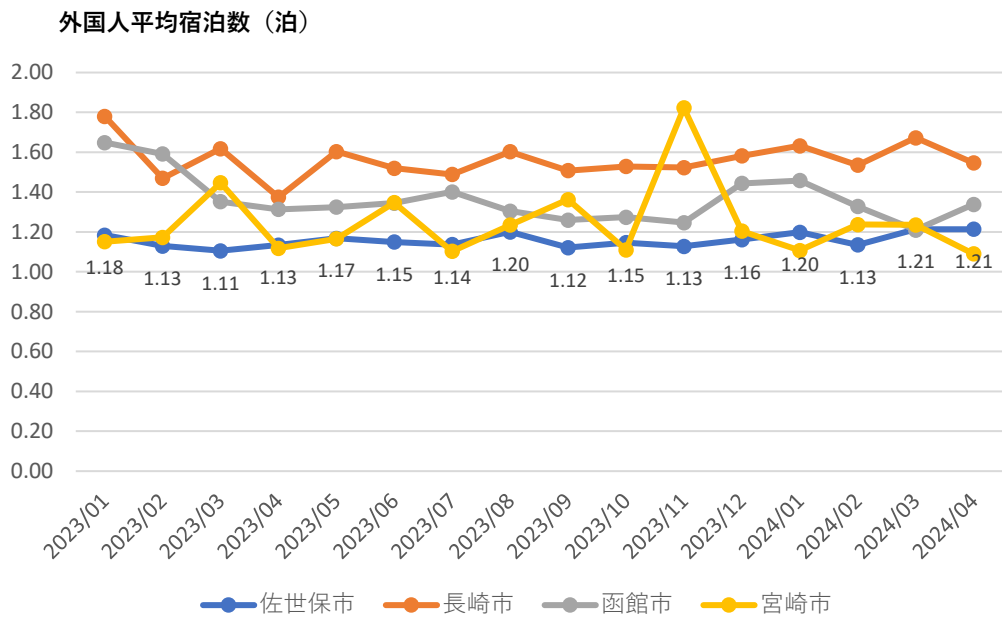
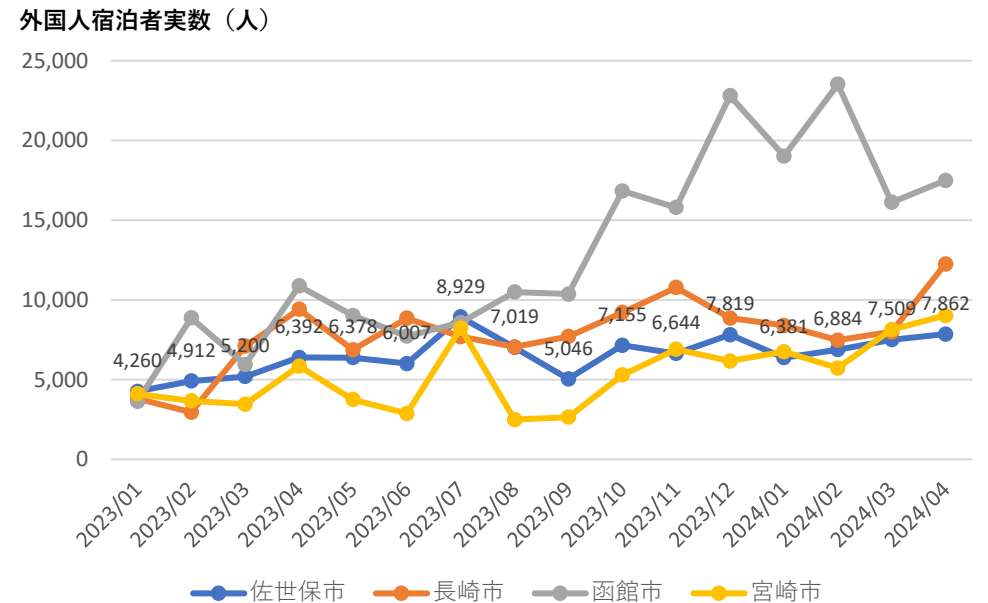
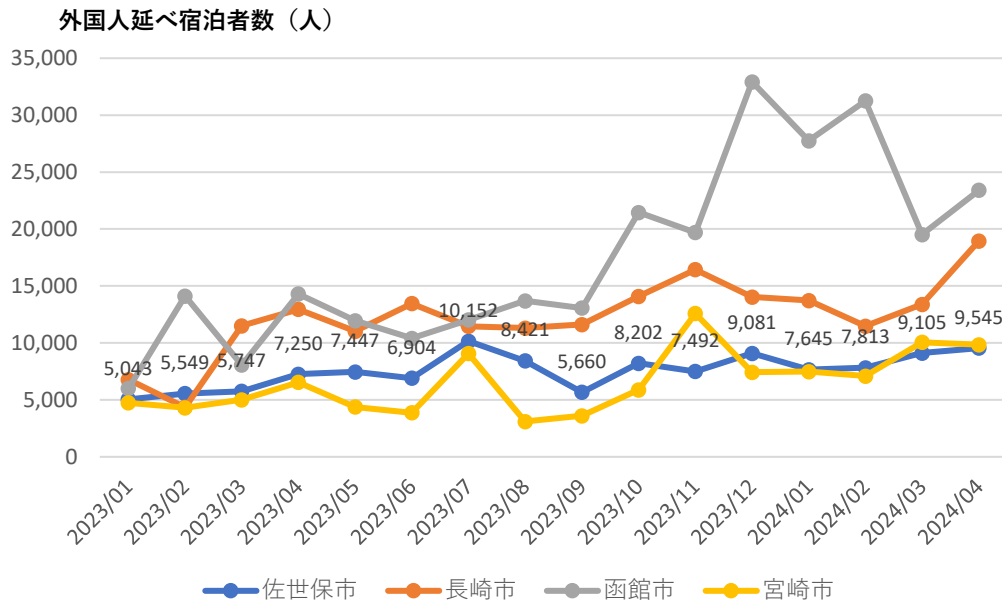


from大阪府



資料) ヤフー・データリサーチ(DIGINSIGHT)と大阪府観光局のデータを基に作成

(参考) 外国人宿泊動向・客室稼働率



資料) 宿泊旅行統計調査(2024年6月時点の最新データより)

佐世保観光マーケティングレポート 2024年6月号

発行者: 公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

(データ分析・提供・編集協力): 公益財団法人ながさき地域政策研究所

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、公益財団法人佐世保観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます。予めご了承ください。
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。